

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2020年度第7回（10月）理事会議事録**

- ◇ 日 時：2020年10月8日（木）19時00分～20時00分
- ◇ 会 場：Web会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇ 出席者：（事務所参加）高田、井戸田、杉山、酒井、田畠、増田、山西、山田、梶、岡本、上地、荒木監事、竹浦参与
（Web参加）清水、久保田、上田、井口、安保、谷川、山本
- ◇ 欠席者：柴監事
- ◇ 議 長：高田
- ※ 本理事会はZoom会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【討議内容】

I. 行動報告（9月分）

- 9月2日 大臨技・大放技合同フォーラム打ち合わせ
高田、井戸田、岡本、上地
- 9月4日 日臨技理事会
（Web参加）竹浦
- 9月10日 理事会（Web会議併用）
（事務所参加）高田、井戸田、杉山、酒井、田畠、増田、山西、梶、岡本、荒木、柴、竹浦
（Web参加） 清水、山田、久保田、上田、井口、安保、谷川、山本、上地
- 9月11日 第2回地区責任者会
田畠、上田、井口、谷川、上地
- 9月12日 日臨技執行理事会議
（Web参加）竹浦
- 9月15日 渉外部
（事務所参加）清水、岡本、上地
（Web参加）井戸田
- 9月16日 総務庶務・広報編集・会計部会
（事務所参加）酒井、杉山、梶、山田
（Web参加）井戸田、谷川
- 9月18日 組織部会
井戸田、田畠、上田、井口、上地
- 9月23日 第71回日本医学検査学会準備会議
高田、井戸田、杉山、酒井、増田、山西、梶、竹浦
- 9月23日 常務理事会
高田、井戸田、杉山、酒井、増田、山西
- 9月25日 日臨技広報委員会
（Web参加）竹浦

9月 26日 実務統計講座 Zoom 説明会

山西

9月 28日 精度管理部会（メール会議）

山西、山本

II. 経過報告

1. 日臨技関係

〈日臨技〉 特になし

〈近畿支部〉 特になし

2. 事務局

〈総務庶務部〉 9月 16日（水）Web会議併用にて部会を開催した。

- ・令和3年 大臨技新年互礼会について検討した。

- ・大臨技ホームページコンテンツの見直しについて検討した。

〈広報編集部〉 9月 16日（水）Web会議併用にて部会を開催した。

- ・大臨技ニュース9月号を発行した。

- ・大臨技ホームページを随時更新した。

- ・2020年度 大臨技会報（通巻第 206 号）を発行した。

〈会計部〉 9月 16日（水）Web会議併用にて部会を開催した。

- ・9月度収支計算書を作成し、詳細の確認を行った。

- ・事務員9月分給与を支給した。

- ・昨年度の交通費等、未払いについて検討した。

3. 事業局

〈渉外部〉 9月 15日（火）に部会を開催した。

- ・第2回合同フォーラム委員会について報告した。

- ・全国検査と健康展の進捗状況について協議した。

- ・がん検診啓発活動、がんフォーラムの進捗状況について協議した。

- ・各市健康展の進捗状況について協議した。

吹田市（Web開催）、豊中市、摂津市（中止）

- ・手話講演会、HIV予防啓発講演会について協議した。

- ・今後の事業計画について協議した。

〈組織部〉 ◎9月 18日（金）部会を開催した。

1. 施設連絡者会について協議した。

- ・開催日時：11月 7日（土）14:00～15:30 Zoom利用によるWeb研修会

- ・最終確認は10月に開催される地区責任者会で行う。

2. 認知症対応力講習会について

- ・開催に向けて引き続き検討中

3. その他

- ・10月の組織部会は技師長会について話し合いを行う。

◎9月 11日に第2回地区責任者会を開催した。

1. 2020年オープンセミナーについて

- ・北地区では 2021 年 2 月 13 日（土）に緩和ケアについて開催予定である。
- ・南地区・中央地区については開催の有無について検討中である。

2. 施設連絡者会について

- ・ハイブリッド型オンライン形式での開催に向けての話し合いを行った。

〈精度管理部〉 9 月 28 日（月）にメール会議を行った。

- ・9 月 26 日（土）に実施した Zoom 説明会（9 名参加）について報告した。

〈学術部〉 部会開催なし

III. 報告事項

1. 核酸増幅検査（PCR 等）および検体採取の実地研修（実技指導）の開催予定進捗状況について（高田会長）
 - ・上記について進捗状況の報告があった。
 - ・第 1 回目の PCR 実地研修を 11 月初旬に開催する方向で準備を進めている。
 - ・PCR 検査の Web 研修を受講済みの方が 40 名以上いるので実技研修を複数回開催する必要がある。
 - ・1 回の開催につき参加者を 10 名程度とし来年 3 月頃までを目途に計 3 回は開催することを予定している。
2. 都道府県 PCR 検査（実技・検体採取）研修実施状況（日臨技）について（高田会長）
 - ・上記について日臨技より 9 月 24 日現在での報告があった。
 - ・PCR 検査実技研修修了者は Web 研修修了者 2,130 名のうち 628 名である。
 - ・検体採取実技研修修了者は Web 研修修了者 508 名のうち 193 名である。
3. 第 71 回日本医学検査学会の準備会議報告について（高田会長）
 - ・9 月 23 日（水）に開催した準備会議の報告があった。
 - ・開催会場として ATC ホール、インテックス大阪、ハイアットリージェンシー大阪を予定していたが日臨技より予算を抑えるよう依頼があったので再検討する。
4. 本部会計の財務状況について（杉山副会長）
 - ・上記について 4 月～9 月までの経費状況の説明があった。
5. 令和 3 年 大臨技新年互礼会の開催中止案内について（酒井副会長）
 - ・上記について、開催中止の案内を各関係団体に送付済みであること、ホームページに掲載済みであることが報告された。
6. 法務課による公益法人立入検査時の準備資料について（酒井副会長）
 - ・上記について必要書類の準備等の説明があった。
 - ・実施日時：10 月 21 日（水）10：00～17：00、実施場所：大臨技事務所
7. 各部事業開催状況報告について（酒井副会長）
 - ・8 月 15 日（土）に渉外部が開催した献血推進活動について報告があった。
8. 正会員継続届について（酒井副会長）
 - ・1 名届け出があり、組織運営規定第 3 条 4 項により継続が承認された。
9. その他
 - 1) 2020 年度 施設連絡者会議ハイブリッド型オンライン研修会について（田畠常務理事）
 - ・上記について 11 月 7 日（土）に大臨技災害対策実践編として開催し、研修会後に LINE で訓練を実施する予定であるとの報告があった。

- 2) 組織部で行った新型コロナウイルス検査に対するアンケートについて（田畠常務理事）
- ・新型コロナウイルスにおける各施設の実施状況についてアンケート調査を行ったところ 138 件の回答があった。
 - ・多かった意見として、勉強会がない、他の施設に見学に行けない、感染管理をどこまですれば良いのか分からぬという意見があった。回答を元に施設での対策の参考になるような取り組みや資料等を大臨技ホームページへ掲載する。
- 3) 手話講演会について（岡本理事）
- ・例年のような会場開催は難しいので大臨技事務所で事前に講演を撮影し、それを DVD にして各学校へ配布したり、大臨技ホームページで Web 配信をするなど新しい方法で提供していくことを考えている。
- 3) 大臨技・大放技合同フォーラムの進捗状況について（上地理事）
- ・今回は全て Web 開催とし、大阪府医師会で 2021 年 1 月 16 日（土）14:00～17:00 に収録を実施する。
 - ・コロナの感染拡大状況により 2 団体が集まれない場合は、それぞれの事務所にて収録をする。
 - ・収録した動画はそれぞれのホームページに掲載し、配信期間を 2 週間限定とし誰でも視聴できるようにすることを考えている。
- 4) 講演会等を Web 開催した際の講師費等について（杉山副会長）
- ・講師費は規定通り支給する。
 - ・Vimeo（動画配信サイト）の使用料については賃借費で計上する。
- 5) 名誉会員の朝山 均氏の叙勲受章について（高田会長）
- ・秋の叙勲に推薦をしていた名誉会員の朝山 均氏が旭日双光章を受章され、表彰されるとの報告があった。

IV. 議 題

1. 第 5 回大臨技医学検査学会の進捗について（増田常務理事）
 - ・2021 年 2 月 14 日（日）に大阪国際会議場にて開催する企画予算案について説明があり承認された。
 - ・今年度は学術部が主体となり、一般演題発表・実技を伴うセミナーは実施せず、特別企画のような形を取り、学会形式で今年中止になった事業を開催できるよう考えている。
 - ・テーマは「コロナに勝つ臨床検査の創生」という方向で考えている。
 - ・府民公開講座は設けないが講演の内容によっては府民の参加も可として良い。
 - ・参加費は 5,000 円を予定している。
2. 大臨技がんフォーラム 2021、全国検査と健康展について（岡本理事）
 - 1) 大臨技がんフォーラム 2021 に替わる事業として開催する「がん予防検診事業」について事業計画および予算書が示され承認された。
 - ・がん患者団体等の交流として「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2020 大阪あさひ」に Web 参加し、臨床検査の紹介等の内容を考えている。開催日時は 2020 年 11 月 22 日（日）14:00～18:00、会場は大阪市立旭区民センターまたは技師会事務所を予定している。
 - ・講演会（Web 開催予定）は技師会事務所にて収録し、2021 年 2 月に実施予定である。
 - 2) 令和 2 年度全国「検査と健康展」について概要説明があり承認された。
 - ・開催日時は令和 3 年 2 月 8 日（月）～22 日（予定）で、Web 開催とラジオ放送での配信を考え

ている。

- ・日臨技の助成金を受ける方向で進めているが、全国「検査と健康展」は原則として『技師会の主体事業として単独で開催することが重要であるため、市町村等が実施する健康イベントへの協力・参画は助成金の対象とはならない』ため、MBS でラジオ放送することについて日臨技の執行理事会議にて審議されることとなった。

大臨技としては、主催はあくまでも大臨技であって、より多くの方に知つてもらうために広報としてラジオ放送という媒体を使うという事を日臨技へプレゼンテーションする。

日臨技の執行理事会議で承認されなかつた場合は、大臨技予算内で進める予定である。

3. オンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更について（酒井副会長）

- ・日臨技より、Web 開催での会議や研修会に参加した際の生涯教育点数の付与については出席確認を兼ねたレポートの提出を必須としていたが、ログイン状況確認によって研修会参加が確認できた場合にはレポートの提出を省略しても「可」とする旨の緩和策の案内があつた。この案内を受けて大臨技ではどうするかを協議した。
- ・原則はレポートを提出してもらう方向で、シリーズ開催の研修会等で受講生の確認を出来る場合はレポート提出の省略を「可」としても良いということで承認された。

4. 大臨技ニュース、大臨技ホームページへの掲載依頼について（酒井副会長）

- ・大阪府医師会より、12月12日（土）に開催される「令和2年度大阪府医師会臨床細胞診講演会」の周知依頼があり、大臨技ホームページへの掲載、大臨技ニュース 11月号へ掲載することが承認された。

5. その他

1) Web 会議での参加者への会議費の支払について（杉山副会長）

- ・上記について審議し、各委員に事務所に取りに来てもらい受領のサインは年度末にまとめて署名してもらうことで承認された。

2) 名誉会員の阿波島 清氏について（高田会長）

- ・ご家族の方より連絡があり、現在施設に入所しているので大臨技・日臨技ともに退会を希望、大臨技からの送付物を停止して欲しいとの依頼があり承認された。

以上

※次回の会議日程は 2020 年 11 月 12 日(木)19:00～です。